



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月10日

上場会社名 オーウイル株式会社 上場取引所 東
コード番号 3143 URL <https://owill.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊達 一紀
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 青柳 あゆみ TEL 03 (5772) 4488
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	30,456	24.7	1,117	45.9	1,123	53.5	749	36.3
2024年3月期第3四半期	24,425	△0.5	765	△9.0	731	△7.0	549	7.7

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 796百万円 (38.9%) 2024年3月期第3四半期 573百万円 (20.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	250.44	—
2024年3月期第3四半期	176.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	18,484	5,200	27.3	1,687.02
2024年3月期	13,629	4,544	32.3	1,472.07

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 5,052百万円 2024年3月期 4,401百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,000	22.7	1,030	7.4	1,040	14.3	810	18.9	270.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有
新規 1社 (社名) 株式会社海鮮、除外 1社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	3,150,000株	2024年3月期	3,150,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	155,329株	2024年3月期	160,329株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	2,992,671株	2024年3月期3Q	3,117,679株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(企業結合等関係)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や好調なインバウンド需要等に支えられ、景気の緩やかな回復が見られました。しかしながら、米国の政策方針の転換、中国経済の減速懸念、ウクライナ情勢や中東の地政学リスクの顕在化等を背景に、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主力マーケットである食品飲料業界においては、原材料価格の高騰や人件費の上昇等に対応した商品の値上げの影響により、消費者の節約志向が強まる傾向が見られ、今後の経営環境は引き続き厳しい状況が予想されます。

このような状況のもと、当社グループは「お客様に十分ご満足のゆく商品・サービスの提供」を品質方針として、安心かつ安全な商品を提供することを第一に品質管理体制の強化を図り、お客様のニーズに合わせた安定的な供給の継続及びサービスの向上に努めてまいりました。卸売事業の主力カテゴリーである農産物加工品、食品副原料の販売数量が増加したことに加え、株式会社海鮮を子会社化したことにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は30,456,001千円(前年同期比24.7%増)となりました。売上高の増加に伴う売上総利益の増加により、営業利益は1,117,535千円(前年同期比45.9%増)となりました。また、円安相場の影響が抑制され為替差益を計上したことから経常利益は1,123,103千円(前年同期比53.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は749,486千円(前年同期比36.3%増)となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

<卸売事業>

飲食料品市場においては、エネルギーコストや原材料価格の高騰に伴うメーカー各社の商品値上げが浸透しつつあり、出荷数量は前年同期並みで推移したものの、経営環境は依然として厳しい状況が続くと予想されます。

このような状況のもと、当社グループは取引先の多様なニーズに対応すべく、国内外から安全で安心な原材料・資材を確保し、安定供給体制の維持に努め既存取引先のサービス向上と新規商材の開発・販促に注力してまいりました。環境事業の柱である大型シーリングファンの設置件数が横ばいで推移した一方、アサイーをはじめとするピューレや果汁などの農産物加工品、糖類や香料などの食品副原料の販売数量が前年同期に比べ増加したことから、卸売事業の売上高は26,855,867千円(前年同期比10.6%増)となりました。

<製造販売事業>

アイスクリーム製造子会社である株式会社サンオーネストにおいては、NB商品の販売強化ならびに取引先のニーズに合ったPB商品の提供に努めました。大型連休の好天や夏場の猛暑が後押ししたことにより、前年同期比で増収となりました。加えて、2024年4月1日に子会社化した株式会社海鮮の業績が堅調に推移したことにより、製造販売事業の売上高は大幅に増加し、4,501,119千円(前年同期比523.5%増)となりました。

(注) セグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ4,592,217千円増加し、16,838,768千円となりました。主な要因は、現金及び預金、売掛金、商品及び製品の増加によるものであります。また、当第3四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べ263,082千円増加し、1,646,044千円となりました。主な要因は、差入保証金の増加によるものであります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて4,855,299千円増加し、18,484,812千円となりました。

② 負債の状況

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べ2,589,249千円増加し、10,233,670千円となりました。主な要因は、買掛金及び短期借入金の増加によるものであります。また、当第3四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べ1,610,175千円増加し、3,050,491千円となりました。主な要因は、長期借入金の増加によるものであります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ4,199,425千円増加し、13,284,162千円となりました。

③ 純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ655,874千円増加し、5,200,650千円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、第3四半期連結累計期間の業績及び今後の見通しを踏まえ、2024年5月13日に発表した通期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(2025年2月10日)公表いたしました「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,851,414	3,229,085
受取手形	151,863	140,124
売掛金	6,247,805	8,251,141
商品及び製品	2,448,300	3,251,946
未着商品	858,729	840,323
原材料及び貯蔵品	95,287	429,164
未収入金	154,627	188,895
その他	483,963	546,040
貸倒引当金	△45,441	△37,952
流動資産合計	12,246,551	16,838,768
固定資産		
有形固定資産	537,641	568,597
無形固定資産	45,271	85,541
投資その他の資産	800,049	991,904
固定資産合計	1,382,962	1,646,044
資産合計	13,629,513	18,484,812
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,042,257	7,050,108
1年内償還予定の社債	—	80,000
短期借入金	—	920,000
1年内返済予定の長期借入金	844,982	1,301,560
未払金	292,888	346,152
未払法人税等	166,636	267,190
賞与引当金	47,908	33,505
その他	249,747	235,153
流動負債合計	7,644,420	10,233,670
固定負債		
社債	—	160,000
長期借入金	1,349,142	2,617,222
資産除去債務	9,881	12,993
退職給付に係る負債	—	24,790
その他	81,292	235,486
固定負債合計	1,440,316	3,050,491
負債合計	9,084,736	13,284,162
純資産の部		
株主資本		
資本金	363,387	363,387
資本剰余金	292,475	294,534
利益剰余金	3,678,501	4,278,504
自己株式	△203,332	△196,991
株主資本合計	4,131,032	4,739,434
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	131,223	118,702
繰延ヘッジ損益	4,247	36,252
為替換算調整勘定	134,512	157,683
その他の包括利益累計額合計	269,982	312,638
非支配株主持分	143,761	148,577
純資産合計	4,544,776	5,200,650
負債純資産合計	13,629,513	18,484,812

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	24,425,840	30,456,001
売上原価	21,907,161	27,149,041
売上総利益	2,518,678	3,306,959
販売費及び一般管理費	1,752,743	2,189,424
営業利益	765,934	1,117,535
営業外収益		
受取利息	413	495
受取配当金	8,606	4,132
受取手数料	4,745	145
受取補償金	4,031	20,230
補助金収入	12,500	3,388
為替差益	—	5,932
その他	1,761	3,806
営業外収益合計	32,058	38,130
営業外費用		
支払利息	8,561	32,096
為替差損	55,915	—
その他	1,985	466
営業外費用合計	66,462	32,563
経常利益	731,530	1,123,103
特別利益		
固定資産売却益	9,977	919
投資有価証券売却益	91,924	—
特別利益合計	101,901	919
特別損失		
固定資産売却損	6,133	—
特別損失合計	6,133	—
税金等調整前四半期純利益	827,299	1,124,022
法人税、住民税及び事業税	236,926	412,581
法人税等調整額	29,093	△36,095
法人税等合計	266,019	376,486
四半期純利益	561,279	747,536
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	11,295	△1,949
親会社株主に帰属する四半期純利益	549,984	749,486

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	561,279	747,536
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24,117	△12,520
繰延ヘッジ損益	4,766	32,005
為替換算調整勘定	31,855	29,937
その他の包括利益合計	12,504	49,421
四半期包括利益	573,784	796,957
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	555,289	792,141
非支配株主に係る四半期包括利益	18,494	4,816

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	21,368千円	28,539千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	卸売事業	製造販売 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	24,097,312	328,527	24,425,840	—	24,425,840
セグメント間の内部 売上高又は振替高	184,192	393,334	577,527	△577,527	—
計	24,281,504	721,862	25,003,367	△577,527	24,425,840
セグメント利益	761,100	11,074	772,174	△6,239	765,934

(注) 1. セグメント利益の調整額△6,239千円は、セグメント間取引消去△6,239千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	卸売事業	製造販売 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	26,592,978	3,863,023	30,456,001	—	30,456,001
セグメント間の内部 売上高又は振替高	262,889	638,096	900,985	△900,985	—
計	26,855,867	4,501,119	31,356,987	△900,985	30,456,001
セグメント利益	824,118	336,017	1,160,136	△42,601	1,117,535

(注) 1. セグメント利益の調整額△42,601千円は、子会社株式の取得関連費用及びセグメント間取引消去等△42,601千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

製造販売事業セグメントにおいて、当第3四半期連結累計期間に株式会社海鮮の株式を取得したことに伴い、のれんが42,457千円発生しております。

(企業結合等関係)

取得による企業結合

当社は2024年3月25日開催の取締役会において、株式会社海鮮の全株式を取得し、子会社化することを決議し、同日付で株式譲渡契約を締結いたしました。当該株式の取得は、2024年4月1日に完了しております。

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及びその事業内容

被取得企業の名称 株式会社海鮮

事業の内容 鮮凍魚介類の輸入及び国内買付販売、魚卵の輸入及び加工販売

② 企業結合を行った理由

当社グループは、商社として、食を中心とした事業を展開しており、主に食品原材料の国内販売及び輸出入取引を行っているほか、アイスクリーム等の製造販売を行っております。また、事業の多角化を図るべく新規事業の開発にも注力しており、近年では環境事業への取り組みを推進し、関連アイテムの販売活動を行っております。

株式会社海鮮は鮮凍魚介類の卸売事業並びに魚卵の輸入・加工販売事業を中心に事業を展開しております。当社グループは新たな事業の柱を構築する上で、水産分野への進出が当社グループの更なる成長に繋がるものと判断し、本株式を取得いたしました。

③ 企業結合日

2024年4月1日

④ 企業結合の法的形式

株式取得

⑤ 結合後企業の名称

名称に変更はありません。

⑥ 取得する議決権比率

100%

⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したことによるものであります。

(2) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	525,331千円
取得原価		525,331千円

(3) 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等	53,986千円
-----------	----------

(4) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

① 発生したのれん

42,457千円

なお、のれんは、当第3四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

② 発生原因

主として今後の事業展開によって期待される将来の超過収益力により発生したものであります。

③ 償却方法及び償却期間

5年間にわたる均等償却

(5) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産	2,146,203千円
固定資産	449,023
資産合計	2,595,226
流動負債	1,244,069
固定負債	868,282
負債合計	2,112,352

(重要な後発事象)

連結子会社の異動

当社は、2025年1月14日開催の取締役会におきまして、連結子会社である株式会社サンオーネストの全株式を三幸食品株式会社に譲渡（以下、「本株式譲渡」という。）することについて決議し、同日付で株式譲渡契約を締結いたしました。本株式譲渡は2025年1月30日に完了しております。これにより、株式会社サンオーネストは当社連結子会社から除外されます。

(1) 本株式譲渡の理由

当社は2010年に株式会社サンオーネストを連結子会社化し、アイスクリームの製造販売事業を営んでまいりました。商品開発力の強化や経営の効率化により足元の業績は回復基調にありますが、株式会社サンオーネストの持続的な成長を実現していくためには、譲渡先である三幸食品株式会社との連携が効果的であると判断し、本株式譲渡を行うことを決定いたしました。

当社グループは、経営資源の選択と集中やグループ事業運営の最適化などにより、事業ポートフォリオの見直しを推進することで企業価値の向上を図っており、本株式譲渡もその一環として実施するものであります。

(2) 異動する子会社の概要

(1) 名称	株式会社サンオーネスト		
(2) 所在地	静岡県沼津市西沢田字八反田55番地		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 山田 俊和		
(4) 事業内容	アイスクリーム等のデザート商品の製造、販売		
(5) 資本金	100,000千円		
(6) 設立年月日	1988年5月9日		
(7) 大株主及び持株比率	オーウイル株式会社 100%		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社が100%出資しております。	
	人的関係	当社の役員が当該会社の役員を兼務しております。	
	取引関係	原材料の仕入、製品の販売におきまして取引関係があります。	
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態 (単位：千円)			
決算期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
純資産	9,450	▲30,916	▲10,416
総資産	744,504	756,687	777,531
1株当たり純資産(円)	4,725.36	▲15,458.11	▲5,208.44
売上高	654,922	675,080	911,093
営業利益	▲10,822	▲42,351	8,857
経常利益	92	▲40,070	20,948
当期純利益	6,101	▲40,366	20,499
1株当たり当期純利益(円)	3,050.77	▲20,183.47	10,249.67
1株当たり配当(円)	—	—	—

(3) 本株式譲渡の相手先の概要

(1) 名称	三幸食品株式会社	
(2) 所在地	東京都中央区日本橋蛸殻町2-16-7	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 杉山 幸一	
(4) 事業内容	食品原料の国内調達品および海外輸入品などの販売	
(5) 資本金	300,000千円	
(6) 設立年月日	1948年8月2日	
(7) 大株主及び持株比率	杉山 幸一 11.0%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

(4) 譲渡株式数、譲渡価額および異動前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	2,000株 (議決権の数：2,000個) (議決権所有割合：100%)
(2) 譲渡株式数	2,000株 (議決権の数：2,000個)
(3) 譲渡価額	175,000千円
(4) 異動後の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0%)